

なんぶ

議会だより



第22号

発行／南部町議会 編集／広報調査特別委員会 〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1 TEL0859-66-4804

平成22年3月議会



えぶろん指定管理オープニングイベント

目次

3月定例議会

..... 2

22年度一般会計当初予算

一般質問ダイジェスト

..... 3

施政方針／南さいはく自然休
養村施設／西伯病院／地域産
業改革／町立保育園／小学校
統廃合／同和对策事業／捕獲
鳥獣の有効活用

委員会報告

..... 7

3月定例議会

22年度一般会計当初予算 63億7,500万円



2

三月定例議会が、三月五日に招集され三月二十四日までの二十日間の会期で開かれました。

今議会では、二〇一〇年度一般会計当初予算案など三十三議案、最終日に一議案追加提案され、計三十四議案すべて質疑、討論をし採決の結果可決成立しました。

一般会計当初予算案は、前年度比6.91%増の六十三億七千五百万円で、歳入は、町税が約八億九千三百万円で前年度比4%（三千七百万円）減、地方交付税は三十億二千万円で前年度比3.4%（一億円）増で、減債基金と財政調整基金から計四億五千万円を繰入れられます。

主な当初予算の新規事業は、◆緑の産業再生プロジェクト一億円◆役場庁舎の照明にLED（発光ダイオード）を使用するなど庁舎エネ・グリーン化推進事業八千四百万円◆汗かく農業者支援事業五百七十五万円◆図書館開設準備補助員雇用（二人）三百五十九万円など。

その他の案件として、陳情四件◆後期高齢者医療制度の即時廃止に関する陳情◆消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情◆二〇一〇年度年金の減額改定をおこなわないことを求める陳情◆核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書の決議についてなど。

発議案六件◆最低保障年金制度創設の早期実現を求める意見書◆「ヒロシマ・ナガサキ議定書」NPT再検討会議での採択に向けた取組みを求める意見書◆子宮頸がん・ワクチン接種公費負担化の早期実施を求める意見書◆安全・安心な公共事業を推進するため、国土交通省の事務所・出張所の存続を求める意見書◆南部町長の専決事項の指定について◆議会改革調査特別委員会の設置についてなど。

町政に対する一般質問は、三月十日、十一日の二日間、八名の議員が行ないました。

施政方針

細田元教議員

南さいはく自然休養村施設

植田均議員

Q 新政権の影響について

A スリムな行政をめざす

町長

Q 指定管理料についてどう考えているのか

A 収益をあげられる施設は税金なしを目指すのが当然

町長

細田

新政権は、今までにない国債を発行し、膨大な予算をたて

町長

国のレベルでは、国債の発行額が税収よりはるかに上回っており、一般会計に占める割合が48%にも上り、昨年度の37.6%と比較して実に10%、十一兆円以上増加しております。このような膨大な金額である以上、南部町においても影響がないとは到底考えられません。今後国における歳入の大幅な増がない限り、町にとつても厳しい状況となることは

植田

南さいはく自然休養村の施設の中で、収益事業をしている施設がある。そのような施設でも現在は指定管理料として税金を投入して、黒字決算だと言っている。しかし、このような施設は税金を入れずに経営することが本来の考えではないか。

町長

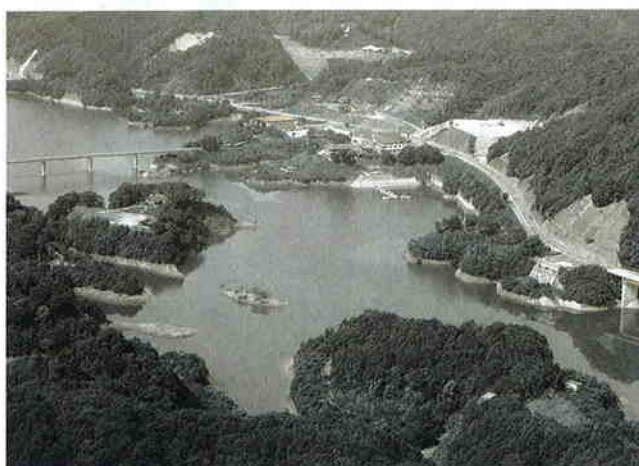
収益事業を行う施設については、指定管理料がそのまま残るくらいの覚悟で頑張っていくかという決意はもつともだと思います。施設の今後の効果的活用については、利用者の

また、これらの施設の要望意見を聞き改善したいと思えます。

○地域振興区

町民の生活に、又町全体にどのように反映されるのか伺うとともに、この膨大な国の借金が将来に不安を残すと思う。その中で町長のマニフェストがどのように変わっていくのか詳しく聞きたい。

否ません。したがって、今後より一層スリムな行政を目指し、職員一丸となつて最少の費用で最大の効果を上げるようにしたいと思えます。地域でできる事は、地域という地域主権に向け、地域に必要なサービスを確実に提供できる財源を確保します。本町における一般会計予算は昨年と比べ四億二〇〇万円の増となっておりますが、その内容は、子供手当、緊急雇用創出事業、緑の産業再生プロジェクト事業、庁舎の省エネグリーン化推進事業なので、一般財源の持ち出しのない工夫をして予算を編成しております。



Q

一般会計繰り出しは公約違反では

A 厳しい環境で住民には理解頂きたい

町長

Q

町内企業の育成支援について

A 小規模工事等契約希望者登録要領の整備を進める

町長

赤井

平成二十年度は一億二千万円の赤字とのこと、二十一年度

の實質収支の見込みと今後の推移はどうなるのか。また、前管理者は黒字と

町長

ドクターが、病気で長期入院や退職されたことにより、

板井

十二月定例会一般質問でもしまし

者登録」があり、競争入札参加資格のない地元業者で、簡易な工事などの

町長

経済の先行きが見えにくい昨今、

言い続けてきたのに、新管理者は赤字という逆の説明をされた。このことについて釈明を求めると、合併時の説明会で町長は、西伯病院の改築にあたって、町の一般会計からの繰出しをすることはないと説明され、住民はこの事を信じて合意して来ている。公約違反だとすれば許せない。陳謝すべきではないか。

回る見込みです。平成二十一年度は精神科、外科医師不足により厳しい経営状況ですが、一月から三月の第四・四半期病床利用率は目標値の94%を超え推移しています。赤字か赤字かは、経営指標のどこを見るかによって違いが出てきます。前管理者は、単年度の資金収支を指標として黒字と発言されており、これは公営企業法上間違いとは言えません。私の言う赤字とは、病院建設や医療機器に投資した長期的償還金、支払金を支払い続けるために、現在の単年度収支による赤字額では足りません。内部留保資金が減ると安定した経営ができなくなると申し上げたものです。

なりました。また診療報酬の改定が据え置かれ、厳しい環境が絡みあつて更なる支援があることになりました。このことを持つて病院側の責めにもみ負わせるものでない。住民への安心、安全の提供に努力していただいている。その意味あいにおいて、住民の皆さんにご理解いただかねばと思っております。集落懇談会において説明をし、ご理解を求めます。

た町内小規模事業者を支えるための対策について引き続き質問する。深刻な経済状況のもとで、地域経済が疲弊し町内中小業者の経営は「先の見えない」崖っぷちに立たされている。育成支援対策のひとつに「小規模工事等契約希望

このように対策は予算措置の必要がないと思う。一日も早い対応が、町内経済の振興と活性化へ貢献する。このような基準を設ける考えがないか伺う。

中小企業や個人事業者の方への影響は大きく、公共事業の受注が厳しい状況であることは認識しています。平成二十二年予算では、小規模な維持修繕工事が主体となっており、町内企業や個人事業者の方への受注機会を確保していく上で、「小規模工事等契約希望者登録」制度は地域経済の活性化へ効果的な制度だと思っております。

病院管理者

十二月末現在の決算見込みは

経常収支で一億八千万円の赤字、内部留保資金の年度末残高は一億円を下

○自殺問題

○地域振興区

その他の質問



「小規模工事等契約希望者登録」制度は地域経済の活性化へ効果的な制度だと思っております。

本町においても新年度から早急に対応が出来るように、制度、要綱の検討、整備をしたいと思っております。

その他の質問

○平成二十二年予算施政方針

○地域振興区

Q 町立保育園の存続を

A 西伯・会見地区一園ずつを民営化

町長

雑賀

保育園の分割案は保育の質、あり

非常勤職員雇用の民間法人による指定管理施設を

トより、早朝七時から三十二名で10・5%、延長保育十九時までが四十

仲田

町の二〇〇五年国勢調査人口は、

校合わせて生徒数が三〇〇人を割り込むことが予測

Q 子供人口減少で小学校の統廃合は

A 現時点では、小学校の統廃合は考えていません

町長

方が問われる重大な問題が含まれている。保育園の二分割案、民営化の根拠を問い、再考を求めたことを問う。

構想、西伯地区・会見地区の一カ所ずつの民営化を検討、民営化になれば、保育水準など問題が生じないよう話し合っている

か土曜日の午後保育、休日保育です。非常勤職員を民間法人で雇用すれば将来的に雇用が安定し、身分保障も

その後には年毎に減少して、子供人口の割合も同様に減少している。晩婚化や非婚化、育児を取り巻く環境などを背景とする少子化が進む状況に有

さる為、中学校区の再編も一つの選択肢として考えているので、しかるべき時には、皆様とご相談してもいいのではないかと考えています。

練の問題は

多様な保育ニーズに応じていくには経費がかかり、合併算定が終われば約四億円の交付税の縮小が見込まれます。全面的な民間委託となれば正規職員も整理退職となり

平成二十一年度までの職員配置基準を国の基準に変更します。

要があると思う。

は

規職員も整理退職となり財政効果も上がると考えるがそうではないので、民間委託しても指定管理料は必要で、財政的にはそれほど合理化にはなりません。むしろ三年で切れる非常勤職員の任期切れを考慮して円滑な保育園運営を目指します。

に変更

町長

児童生徒数が減少し学校教育に重大な弊害が及ぶようであれば、統廃合も一つの選択肢として考えなければならぬが、現時点では、小学校については、統廃合は考えていません。しかし、中学校については、十年後には両中学

一般質問

町長

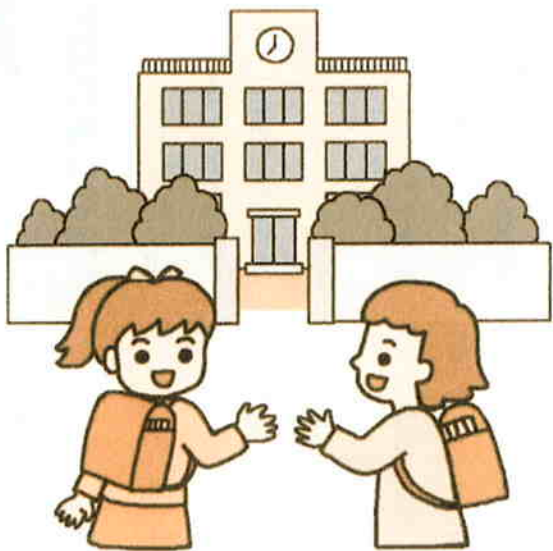
保育園の民営化を考慮する場合、正規職員による直営施設と

保育園のニーズはアンケート

0歳児は2・5人 → 3人に1人
1歳児は4・5人 → 6人に1人
2歳児は4・8人 → 6人に1人
3・4・5歳児は国の基準です。

町長

児童生徒数が減少し学校教育に重大な弊害が及ぶようであれば、統廃合も一つの選択肢として考えなければならぬが、現時点では、小学校については、統廃合は考えていません。しかし、中学校については、十年後には両中学



Q 同和对策事業予算の廃止を求める

A 予算は継続する・部落差別はある

町長

亀尾

同和地区への差別は、戦後から今日に至る間に大きく減少し、解消してきた。先進的な自治体においては、同和事業の終結宣言をして、地域を限定した同和

町長

過去五年間の人權対策関係予算の総額は一億八千五百四十四万九千円です。このうち

同和对策予算は、隣保館、児童館、老人館と進学奨励金、固定資産税減免額と、同和事業推進協議会への補助金です。

青砥

鳥獣被害で特に、あたって助成金とかの対応があるのか、あればその内容、管理運営はどういうふうに行われているのか、又施設をつくるに

月から二月の間で百九十四頭で合わせて三百二十頭を捕獲しています。

同和对策関係予算は、隣保館、児童館、老人館と進学奨励金、固定資産税減免額と、同和事業推進協議会への補助金です。

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

町内での年間捕獲頭数ですが、平均は三月から十月の間で百二十八頭、狩猟は十一

町内での年間捕獲頭数ですが、平均は三月から十月の間で百二十八頭、狩猟は十一

次に県内外での解体施設の規模、内容、解体部位の最終処分方法、管理運営についてでございますが、イノシシ解体施設は、鳥取市の旧鹿野町と三朝町の二ヶ所にあり、規模は屋内で解体を行う

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き

同和对策行政とは、部落差別をなくすための一切の行政を意味するものであり、今後も引き続き



施設は、猟友会の意見も伺いながら行うべきだと思います。

総務常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は七件、陳情一件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第七号「平成二十一年度南部町一般会計補正予算(総務所管)」賛成多数で可決すべきと決した。

(反対意見) 天萬庁舎改修工事が住民合意がないなかで改修されるなど。

(賛成意見) 天萬庁舎の改修合意は、検討委員会も立上げ、いろいろなかたちの中で検討されているなど。

議案第九号「平成二十一年度南部町住宅資金貸付事業特別会計補正予算」賛成多数で可決すべきと決した。

(反対意見) 一般会計から支出する処理について、不十分であるなど。

(賛成意見) 回収について最終的な結論はおのずと出て、国、県の方向性も出てくるなど。

議案第十七号「南部町課設置条例の一部改正について」全員一致で可決すべきと決した。

議案第十八号「南部町職員の給与に関する条例等の一部改正について」賛成多数で可決すべきと決した。

(反対意見) 職員の勤務条件の後退につながるなど。

(賛成意見) 人事院勧告だから致し方ないなど。

議案第十九号「南部町地域振興区の設置等に関する条例の一部改正について」賛成多数で可決すべきと決した。

(反対意見) 住民の声が反映された改正でないなど。

(賛成意見) これまでの実績にもとづいて後退するような意見がなかったことなどふまえて改正されたことは、前向きな改正であることなど。

議案第二十号「平成二十二年南部町一般会計予算(総務所管)」賛成多数で可決すべきと決した。

(反対意見) 地域振興区の関係で、会長などを公務員にし職員を配置することでやっているが、自主性を阻害しているなど。

(賛成意見) 現実的には、合併算定が平成二十七年に終了し四億円程度削減されこれに備えるためにも地域振興協議会とともに発展していくことが必要であることなど。

議案第二十三号「平成二十二年南部町住宅資金貸付事業特別会計予算」賛成多数で可決すべきと決した。

(反対意見) 県支出金が増えたとはいえないが最終的な結論が出ていないことなど。

(賛成意見) 回収が困難であるところについては国に対して要望を述べていくことなど。

陳情第一号「核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書の決議について」全員一致で採択し意見書提出すべきと決した。

民生常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は十三件、陳情三件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第七号「平成二十一年度南部町一般会計補正予算(民生所管)」(実績・見込み・確定に伴うものや福祉センターしあわせの給湯ボンプの修繕など)賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 指定管理者と修繕費について適切でないなど。

(賛成意見) 修繕は緊急を要することであったなど。

議案第八号「平成二十一年度南部町国民健康保険事業特別会計予算」(額が確定したもののなど)全員一致で可決すべきものと決した。

議案第十三号「平成二十一年度南部町墓苑事業特別会計補正予算」(境界ブロックの修繕など)全員一致で可決すべきと決した。

議案第十四号「平成二十一年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算」(額の確定によるもの)全員一致で可決すべきと決した。

議案第十六号「平成二十一年度南部町病院事業会計補正予算」(地方交付税の額の確定によるもの)全員一致で可決すべきと決した。

議案第二十号「平成二十二年南部町一般会計予算(民生所管)」(町民生活課・健康福祉課・病院にかかわるもの)賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 非常勤職員を正規職員にすべきことや、保育士の配置基準を変更したことなど。

(賛成意見) 保育園の職員は民営化の方向性も出しながらの懸案事項であり見守る。保育士の配置基準の見直しは一般財源からの持ち出しも多いので理解したいなど。

議案第二十一号「平成二十二年南部町国民健康保険事業特別会計予算」(国民健康保険税は五月の国保運営審議会にて協議し議会が承認後七月より賦課が始まる)賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見) 保険税率の引き下げを求めるところや、健康保健センターの施設運営は国保会計から出すべきでないなど。

(賛成意見) 平成二十二年の税率は、前年度の水準で予算が作成されていることから、推移を見守りたい。施設運営については、国保会計から負担する部分も必要であるなど。

議案第二十二号「平成二十二年南部町老人保険特別会計予算」(基本的には廃止となる会計だが、過誤修正分の支払や返還事務などの整理のもの)全員一致で可決すべきと決した。

議案第二十八号「平成二十二年南部町介護サービス事業特別会計予算」(ゆうらく建替え事業に係わる起債元金を役場を通して返還するもの)全員一致で可決すべきと決した。

議案第二十九号「平成二十二年南部町墓苑事業特別会計予算」(災害復旧事業の返還維持管理など)全員一致で可決すべきと決した。

議案第三十号「平成二十二年南部町後期高齢者医療特別会計予算」(被保険者のおおよそ70%の方が軽減される。基金取り崩しに

より前年度より保険料
が下がる)賛成多数で
可決すべきものと決し
た。

(反対意見)七十五歳
で保険を分けるのは差
別制度である。

(賛成意見)廃止の予
定の制度であるが直に
廃止では影響が大き
すぎるから見守る必
要がある。

議案第三十二号「平
成二十二年度南部町病
院事業会計予算」(ミ
ニ公募債を含む企業債
の返還、基盤強化安定
の為に一般会計からの
出資金など)賛成多数
で可決すべきものと決
した。

(反対意見)全面改築
したことの為にランニ
ングコストが高くなっ
ているのが経営悪化の
原因の一つと考える。
職員の給料カットはモ
チベーションの低下に
なるので、町が支援す
べきである。

(賛成意見)病院事業
会計で運営されており
改革プランにのっとり
努力をされているので
推移を見守りたい。

議案第三十三号「平
成二十二年度南部町在

宅生活支援事業予算

(境港市・日南町まで
の広範囲にて事業展開
をしている)全員一致
で可決すべきと決した。

陳情第十一号「後期
高齢者医療制度の即時
廃止に関する陳情」(も
との老人保険制度に戻
すことを求められたも
の)現状と陳情内容の
隔たりがあり、全員一
致で継続審査と決した。

陳情第十二号「消費
税によらない最低保証
年金制度の創設を求め
る陳情」(消費税は低
所得者には重い。この
こと以外で求められた
もの)賛成少数で不採
択と決した。

(採択意見)大企業の
減税と軍事費の削減で
財源を確保すればでき
る。

(不採択意見)意見は
分かるが財源について
賛成できない。

陳情第十三号「二〇
一〇年度年金の年額改
定を行わないことを求
める陳情」(生活実態を
鑑み減額改定を行わな
いことを求められたも
の)現状と陳情内容の
隔たりがあり、全員一
致で継続審査と決した。

議案第三十三号「平
成二十二年度南部町在

経済常任委員会

当委員会に付託を受
けた議案は、十一件で
あり審査の結果は次の
とおりである。

議案第七号「平成二
十一年度南部町一般会
計補正予算(経済所管)」
(雇用対策費・農業施
設費・農業振興費・緑
水園管理費・林業振興
費・商工振興費に係わ
るもの)全員一致で可
決すべきものと決した。

議案第十号「平成二
十一年度南部町農業集
落排水事業特別会計補
正予算」(維持管理費・
一般管理費の実績に伴
うもの)全員一致で可
決すべきものと決した。

議案第十一号「平成
二十一年度南部町浄化
槽整備事業特別会計補
正予算」(繰入れ金・
繰越金・諸収入のもの)
全員一致で可決すべき
ものと決した。

議案第十二号「平成
二十一年度南部町公共
下水道事業特別会計補
正予算」(一般管理費・
維持管理費・汚泥処理
費の確定や実績による
もの)全員一致で可決
すべきものと決した。

議案第十三号「二〇
一〇年度年金の年額改
定を行わないことを求
める陳情」(生活実態を
鑑み減額改定を行わな
いことを求められたも
の)現状と陳情内容の
隔たりがあり、全員一
致で継続審査と決した。

議案十五号「平成二
十一年度南部町水道事
業会計補正予算」(資
本的収入額が資本的支
出額に対して不足額八
千九百五十一万三千円を
当年度分損益勘定留保
資金、過年度分損益勘
定留保資金をもって補
填するもの)全員一致
で可決すべきものと決
した。

議案第二十号「平成
二十二年度南部町一般
会計予算(経済所管)」
(産業課・上下水道課・
建設課などに関するも
の)賛成多数で可決す
べきものと決した。

(反対意見)地域ブラ
ンナー、ふるさと雇用
など問題で残り二年で、
これ以降が不安である。
この目的が継続して出
来ることが条件である
のが国の指示であるに
も関わらず、先が不透明
またエコツアーリズムに
ついてはよく分からな
い。非常に不透明であ
り、また趣旨と違うな
ど。

(賛成意見)一時的な
緊急対策であり、全額
国の事業でやっている
ため町費では金がかか
るし、先が不透明でも
仕方がない。

議案第二十四号「平
成二十二年度南部町農
業集落排水事業特別会
計予算」賛成多数で可
決すべきと決した。

(反対意見)継続率向
上に努力しているがも
っと何か対策が必要な
ど。

(賛成意見)接続率が
伸びないのは、高齢化
、独居などの理由がある
、補助的なものという意
見と思うが、今は自己
資金で接続される方も
あることから直ぐには
ならないと考える。高
齢化社会において設備
改善にお金をかけるこ
とは困難ではないか、
そのなかでも努力され
ておりこのままでよい。
議案第二十五号「平
成二十二年度南部町建
設残土処分事業特別会
計予算」(管理委託料
と跡地整備基金など事
務的なもの)全員一致
で可決すべきものと決
した。

議案第二十六号「平
成二十二年度南部町浄
化槽整備事業特別会計
予算」賛成多数で可決
すべきものと決した。

(反対意見)農業集落
排水事業同様、接続で
きない方への配慮予算
がない。

(賛成意見)担当課で
努力され接続も少し向
上し実績も上がってい
るなど。

議案第二十七号「平
成二十二年度南部町公
共下水道事業特別会計
予算」賛成多数で可決
すべきと決した。

(反対意見)他の下水
道同様接続率向上に更
に手立てすることの配
慮が出来ていない。

(賛成意見)行政も努
力され少しずつ実績も
上がっているなど。

議案第三十一号「平
成二十二年度南部町水
道事業会計予算」賛成
多数で可決すべきもの
と決した。

(賛成意見)水道事業
は独立採算的な面が大
きいが公共性を図るた
めには出来るだけ安く
し便宜を図ることが基
本。

(賛成意見)水道料金
審議会を早急に開催し
、適正な料金とされたい
など。

(賛成意見)水道料金
審議会を早急に開催し
、適正な料金とされたい
など。

(賛成意見)水道料金
審議会を早急に開催し
、適正な料金とされたい
など。

